

2017年孔子学院奨学金の申請方法について(参考訳)

基準に合致合格する中国語教師を育成し、中華文化の伝播普及を促進するために、孔子学院本部／国家漢弁(以下、漢弁と称す)は奨学金を設立し、海外の孔子学院や一部の中国語試験機関(以下、これらを推薦機構と称す)に委託して優秀な学生や学者、中国語教員を推薦してもらい、彼らが中国の大学(以下、受入れ大学と称す)で学習することを奨励する。

以下の訳文で(※)内の部分は翻訳者による注釈を意味する。

一. 助成の対象、助成の内容および申請条件について

助成の対象者:心身ともに健康で、不良行為の記録がなく、孔子学院奨学金のホームページで受入れ大学によって仮登録をされた者。年齢は16歳から35歳まで(現役の中国語教員は満45歳以下、四年制大学の学生は満20歳以下)の中国国籍でない者とする。

それぞれの奨学金は、資金援助の内容ごとに「全額奨学金」と「部分奨学金」に分けられるが、詳細は『孔子学院奨学金助成基準』を参照願いたい。申請の条件は以下のとおり:

1. 中国語国際教育を専攻する修士課程大学院生(※APUの学部生には合致しないと思われる)2017年9月入学で、助成期間は2年を超えないものとする。全額奨学金申請者はHSKのスコアが5級210点に、部分奨学金申請者は5級180点にそれぞれ達していること。HSKKの成績はいずれの場合も中級に到達していること。卒業後に教育機関に勤務する協議書を交わしている者を優先する。
2. 中国語国際教育の四年制大学生(※これもAPUの学部生には合致しないと思われる＝外国語大学中国語学部生などに適用されるものと思われる。)2017年9月入学で、助成期間は4年を超えないものとする。全額奨学金申請者はHSKのスコアが4級210点に、部分奨学金申請者は4級180点にそれぞれ達していること。HSKKの成績はいずれの場合も中級に到達していること。孔子学院の登録受講生を優先する。
3. 一学年の研修生2017年9月入学で、助成期間は11か月間とする。2017年1月1日以降引き続いて中国で学習している現役留学生は対象外とする。
 3. 1. 中国に来て研修を受けようという現役の中国語教師、中国語国際教育修士課程への進学を予定している中国語関連専攻の大学生には、中国語国際教育課程を提供し全額奨学金を給付する。申請者はHSK3級270点(その後の養成目標は5級180点)、HSKKの成績をもっていることが必要。(※APUには中国語関連の専攻学部が無いため、対象外となる可能性がある)
 3. 2. 中国語の通訳者や中国学(中国に関する学問)の研究を志す学生および学者にはそれぞれ

れ中国語言語・文学課程、中国歴史課程、中国哲学高級課程を提供する。申請者は HSK の成績が4級 180 点、HSKK が中級に到達していること。国別、申請時間別、中国語のレベル別にそれぞれ優先順位をつけて全額奨学金か部分奨学金を給付する。

4. 一学期間の研修生に対する奨学金

2017 年 9 月入学または 2018 年 3 月入学で、助成期間は 5 か月間とする。中国での留学経験者は対象外とする。

4. 1. 中国で学習しようとする現役の中国語教師、中国語国際教育の四年制大学での学習を志す孔子学院の登録受講生ならびに中国語専攻学生（※外国語学部中国語学科専攻学生を指すと思われる）に対して、中国語国際教育課程を提供し全額奨学金を給付する。申請者の HSK 成績は3級 210 点以上、HSKK の成績を有するものとする。
4. 2. （※APU 生には関係ないので省略）
4. 3. 中国語の普及に関連する専攻学生および学者にはそれぞれ中国語言語・文学課程、中国歴史課程、中国哲学高級課程を提供する。申請者は HSK の成績が3級 210 点以上、HSKK の成績を有するものとする。国別、申請時間別、中国語のレベル別にそれぞれ優先順位をつけて全額奨学金か部分奨学金を給付する。

5. 四週間の研修生

2017 年 7 月或いは 12 月入学で、学習期間は4週間、全額奨学金を給付する。申請者は HSK の成績報告を有していることと、中国での留学経験がない者とする。

5. 1. 中国で研修を受けようとする中国語教師に中国語国際教育課程を提供する。
 5. 2. （※APU 生には関係ないので省略）
 5. 3. 孔子学院受講生の団体（10 人～15 人に限定）に「中国語＋中国ホームステイ体験」の学修実践課程を提供する。
6. 南アジア地域の中国語教員養成班（※バングラデシュ、ネパール、パキスタン、スリランカ、アフガン、モルディブ、インドの計7カ国からの申請者に対するもの。APU 生には基本的に関係ないので省略）

各種の「漢語橋中国語スピーチコンテスト」で 2017 年度の「孔子学院奨学金証明書」を獲得している学生は申請をする必要はない。これらの学生は第二条の「申請の流れ」に基づき奨学金証書によって関連する受入れ大学の入学審査手続きに進むこと。

もし質問があれば、chinesebridge@hanban.org にアクセスして問い合わせること。

（中略）

二. 申請の流れ

孔子学院奨学金のホームページ(cis.chinese.cn)にアクセスして、推薦機関や受入れ大学に

問い合わせをする。

オンラインで申請書類を提出し、申請の進み具合や審査意見ならびに奨学金の審査結果をチェックする。

奨学金審査合格者は受入れ大学側と中国での留学手続きに関して確認し、オンラインで奨学金給付証明書をプリントする。

決められた期限内に中国に入国し受入れ大学での入学手続きを完了させたのち、奨学金受給待遇を享受することができる。

漢弁は入学の2か月前までに奨学金の審査を完了する。

三. 募集作業とコンサルティング

推薦機構と受入れ大学は本要領に従ってそれぞれの責任を果たし、作業規則要領を公表し、コンサルティング業務を提供するものとする。申請者は漢弁の以下連絡先に対してその政策を問い合わせることができる。

scholarship@hanban.org ファックス: +86-10-58595727 (中国語での問い合わせに限定)

四. 添付

1. 孔子学院奨学金の給付基準
2. 孔子学院奨学金申請書類のリスト
3. 孔子学院奨学金の年度審査・評定方法(2017)
4. 2017年度孔子学院奨学金南アジア地域諸国における中国語教員養成プロジェクト紹介

孔子学院本部／国家漢弁

2017年2月28日

(翻訳者: APU 孔子学院長 杉田欣二)